

レジメン名 (治療名)					
CBDCA+PEM+BEV					
癌腫	レジメン (略語)	実施区分	抗がん剤適応区分		
非小細胞 非扁平上皮 肺癌	CBDCA+PEM+BEV	<input checked="" type="checkbox"/> 入院 <input checked="" type="checkbox"/> 外来	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法	<input type="checkbox"/> 大量化学療法 <input type="checkbox"/> 局所化学療法 <input type="checkbox"/> その他	
投与順	抗がん剤名 (商品名・略称)	1日投与量	投与経路	投与時間	投与日 (day1, 8等)
1	ベバシズマブ【BEV】	15mg/kg	点滴静注	90分 2回目 60分 3回目以降 30分へ 短縮可能	Day1
2	ペメトレキセド【PEM】	500mg/m ²	点滴静注	12分	Day1
3	カルボプラチン 【CBDCA】	AUC=6	点滴静注	1時間	Day1
1コースの期間 (次コースまでの標準期間)		3週ごと			
総コース数及び総投与量の限界		CBDCA+PEMとして4~6コース行う。 その後PEM+BEV維持療法を3週ごとに継続する。有害事象出現またはPDまで。			
プレメディケーション ポストメディケーション		パロノセトロン、デキサメタゾン、ファモチジン			
備考		<p>BEV 関連事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禁忌：2.5mL以上の鮮血喀痰既往、脳転移を有するもの ・BEV投与中の胸部放射線療法は施行しない <p>PEM 関連事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NSAIDsとの併用は原則行わない ・投与7日間以上前からPEM最終投与日以降22日目までの期間以下を行う。 1) 葉酸 (フォリアミン) 0.5mg分1 連日経口内服 2) ビタミンB12の筋注 9週ごと <p>CBDCA 関連事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投与量はAUC=6が400mg/m²以上になる場合、400mg/m²×体表面積で計算する。 ・内服制吐剤は症状に合わせて、アプレピタント投与可能。その際には、day2, 3のデキサメタゾンの内服は省略可能。 			

《投与順》

CBDCA+PEM+BEV 4~6 コース

(1)	生理食塩液	50mL	5分
(2)	生理食塩液	100mL	
	ベバシズマブ	15mg/kg	90分
	* 忍容性を認めた場合は2回目60分、3回目以降30分へ短縮可能		
(3)	生理食塩液	100mL	
	パロノセトロン 0.75mg	1A	
	ファモチジン 20mg	1A	
	デキサメタゾン 8mg	1V	30分
(4)	生理食塩液	100mL	
	ペメトレキセド	500mg/m ²	12分
(5)	5%ブドウ糖液	250mL	
	カルボプラチン	AUC=6	60分
(6)	生理食塩液	50mL	5分

維持療法

(1)	生理食塩液	50mL	5分
(2)	生理食塩液	100mL	
	ベバシズマブ	15mg/kg	90分
	* 忍容性を認めた場合は2回目60分、3回目以降30分へ短縮可能		
(3)	生理食塩液	100mL	
	ファモチジン 20mg	1A	
	デキサメタゾン 8mg	1V	30分
(4)	生理食塩液	100mL	
	ペメトレキセド	500mg/m ²	12分
(5)	生理食塩液	50mL	5分